

Title	2011 年度聖学院大学人間福祉スーパービジョンセンター年次報告書
Author(s)	聖学院大学人間福祉スーパービジョンセンター
Citation	2012 : 1-24
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=3829
Rights	



聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

2011 年度

聖学院大学
人間福祉スーパービジョンセンター

年次報告書

聖学院大学総合研究所

はじめに

人間福祉スーパービジョンセンター「年次報告書」も4冊目の発行となった。2011年度の特記事項をご紹介します。

まず、卒業生のネットワーク「聖学院ウェルフェアネット」が徐々に定着し、確実な進歩を遂げている。今年度は、とくに大島智子さんが中心となり、連絡・広報には山田裕太さんが、こまめにメールを送信して下さった。今年度の人間福祉学科卒業生には、卒業時に登録を呼びかけた。

2011年4月には、以前、ピア・スーパービジョンでご講演をいただいた田村綾子先生（社会福祉士、精神保健福祉士）が本学の専任教員として赴任され、スーパービジョンセンターの組織が一段と強化された。

10月のピア・スーパービジョンには、スーパーバーザーの第一人、大野和男先生（社会福祉士、精神保健福祉士、本学非常勤講師）にご講演をお願いした。

2012年1月には、助川先生、相川先生、田村先生の共著による「福祉の現場で役立つスーパービジョンの本」が河出書房新社から出版された。

2012年5月には、柏木昭先生監修による「人間福祉スーパービジョン」が聖学院大学出版会から発行予定である。この2冊の書籍の出版も、「スーパービジョンセンター」活動の成果である。

個別スーパービジョンおよびグループ・スーパービジョンも、着実に実績を残している。関係者各位のご指導・ご支援・ご協力に感謝申しあげたい。

2012年3月

聖学院大学人間福祉スーパービジョンセンター長

中村 磐男

目 次

1	事業概要	
	1) 目的	3
	2) 実施体制	3
	3) 報告書様式	3
2	事業実績	
	1) スーパービジョンセンター委員会	5
	2) スーパービジョン事業	
	(1) グループ・スーパービジョン	10
	(2) 個別スーパービジョン	10
	(3) スーパーバイザー支援制度	10
	(4) ピア・スーパービジョン	10
	3) その他の事業	
	パンフレット作成と広報事業など	17
	4) 活動成果の出版	18
	5) 今後の課題	
	SVC の事業についての卒業生や関係者への拡大など	18
3	予 算	19
4	決 算	19
5	資 料	20

1 事業概要

1) 目的

社会福祉の現場では、日々、さまざまな戸惑い、失敗、ゆれに直面することは少なくない。その結果、不安を抱えて仕事を続けることになり、孤立する人、未来を描けない人も少なくない。これらの壁を乗り越え、燃え尽きない(バーンアウトしない)ための方法として、「スーパービジョン」がある。スーパービジョンとは、スーパーバイザー(熟練したソーシャルワーカー*)が、スーパーバイジー(経験の浅いソーシャルワーカー)に対し、その人の能力が最大限に引き出され、活用されるように支援するものである。具体的には、困難状況や事例に対する関わり方、不安や戸惑いに耳を傾け、受容し、有効なアドバイスをするものである。

2) 実施体制

<プログラム>

○個別スーパービジョン

スーパーバイザーによる個別のスーパービジョン(原則毎月1回程度)

○グループ・スーパービジョン

スーパーバイザーによるグループ・スーパービジョン(毎月1回)

○研修交流会 ピア・スーパービジョン(年2回開催)

主にスーパービジョンに関する実践理論の勉強や経験交流の場を提供する研修会

○スーパーバイザー支援制度

すでにスーパービジョンを行っている人々をサポートする制度

<場 所>

聖学院大学、埼玉県男女共同参画推進センター、聖学院大学本部新館 など

<担当者>

柏木 昭 聖学院大学総合研究所名誉教授、(社)日本精神保健福祉士協会名誉会長

助川征雄 聖学院大学人間福祉学科長、教授

大野和男 NPO 法人精神障害者のあすの福祉をよくする三浦市民の会びあ三浦理事長、
聖学院大学非常勤講師、(社)日本精神保健福祉士協会相談役

田村綾子 聖学院大学人間福祉学科准教授、(社)日本精神保健福祉士協会常任理事・
研修センター長・認定スーパーバイザー

行實志都子 文京学院大学准教授、聖学院大学非常勤講師

廣江 仁 社会福祉法人養和会指定障害福祉サービス事業所F&Y境港(就労継続A型、
B型)所長、日本精神保健福祉士協会認定スーパーバイザー

相川章子 聖学院大学人間福祉学科准教授

* 熟練したスーパーバイザーとは、(社)日本精神保健福祉士協会認定スーパーバイザーとして精神保健福祉士国家資格を有する者などを言う。

3) 報告書様式

聖学院総合研究所事務室宛 (FAX 048-781-0421)

聖学院大学 人間福祉スーパービジョンセンター

実 施 報 告 書

年 月 日

スーパーバイザー氏名			
スーパーバイザー氏名		(GSV 記入)	人
実施スーパービジョン	<input type="checkbox"/> 個別スーパービジョン		
	<input type="checkbox"/> グループ・スーパービジョン		
	<input type="checkbox"/> スーパービジョン支援制度		
実施年月日	年 月 日 ()		
実施時間	AM PM	時 分 ~	時 分
実施場所	① 聖学院大学 (教室名)		
	② 埼玉県男女共同参画推進センター (さいたま新都心駅、北与野駅)		
	③ 聖学院本部新館 (駒込駅)		
	④ その他 ()		
事務局への要望			
質問			
その他			
相談料	金額	(支払方法)	会計担当
			事務担当

2 事業実績

1) スーパービジョンセンター委員会

第1回委員会—4月20日(水)16:30~17:30

場 所: 3号館3201室

出席者: 柏木昭、中村磐男、牛津信忠、助川征雄、相川章子、田村綾子、事務局; 山本俊明、
辻本修、鈴木典子(書記)

はじめに 田村綾子先生の紹介

I 報告事項

1. 個別スーパービジョン

柏木担当 2名継続

助川担当 2名継続

田村担当 2名継続

2. 2011年度グループ・スーパービジョン

柏木担当

① 石川県

事例報告、討論を交互に5回ずつ行う。

当事者の賛同を得て、石川県グループをスーパービジョンセンターの運営下に組み込むことので了承がなされた。会費はSVCに払い込むことになる。

② 埼玉県

2010年度の最終回が東日本大震災の影響により延期され、5/17に行う予定である。

助川担当

① さいたま市

保健所・PSW対象 年4回

② 茨城県

精神保健センター・スキルアップ講座 年4回

③ 横浜市

人材育成アドバイザー講座 年2回

II 検討事項

1. 2011年度埼玉県グループ・スーパービジョンの会場と日程について

3月11日の震災の影響により予定会場が使えなくなった。

会場と日程の変更を行う。

2. 2010年度年次報告書（500部作成）の配布先・配布方法について
3. 第8回ピア・スーパービジョン2011年10月15日（土）について
大野和男先生にぴあ三浦での活動のことなどを話していただく。
4. 柏木からの書籍刊行に関する提案について
実践家、研究者によって「引用に値する」ような書籍を目指す。
研究会を行いながら内容をまとめてゆく。

第2回委員会—6月29日（水）11：30～12：30

場 所：3号館3201室

出席者：柏木昭、中村磐男、相川章子、田村綾子 事務局；山本俊明、鈴木典子（書記）

欠席者：牛津信忠、助川征雄、辻本修

I 報告事項

1. 個別スーパービジョン
柏木担当 3名継続中
田村担当 1名継続中、1名は次回未定だが、継続希望である。
2. 2011年度グループ・スーパービジョン
柏木担当
 - ③ 石川県 9名
第1回 4/12実施、第2回 5/11実施、第3回 6/27実施
 - ④ 埼玉県 9名
第1回 6/10実施、第2回 7/8実施予定

II 検討事項

1. グループ・スーパービジョンの料金改定について
 - ・ グループダイナミクスの観点から料金は一律であることが理想である。
 - ・ 補助活動として卒業生が一般より優遇されることがあってもよい。
 - ・ 以上のことを考慮し、来年度から以下のように実施することにした。
 - 一般・・・新規3万円、継続2万円
 - 卒業生・・・新規2万円、継続2万円

2. 第8回ピア・スーパービジョン（2011年10月15日）について

(1) プログラムについて

- ・ 講演・・・大野和男先生 1時間でお願ひする。
- ・ ピア・スーパービジョンの説明・・・助川
- ・ コメントとまとめ・・・柏木
- ・ プログラム、時間配分は昨年度を踏襲する形で行う。

(2) 案内発送について

- ・ 7月末～8月初旬に発送作業を行う。
- ・ ヴェリタス祭ホームカミング「人間福祉のおへや」案内、およびボランティア祭りへの参加呼びかけを同封する。

3. リーフレットの増刷について

- ・ デザインはこのままで色を変える。

第3回委員会—9月21日（水）12：30～13：00

場 所：3号館3201室

出席者：柏木昭、中村磐男、牛津信忠、助川征雄、相川章子、田村綾子 事務局；山本俊明、辻本修、鈴木典子（書記）

I 検討事項

1. 第8回ピア・スーパービジョン 10月15日（土）13：30～

- ・ 当日はオープン・キャンパスでもあるので、アドミッションと連携をして、大野和男先生の講演会をオープン・キャンパスのプログラムにも加えて、高校生も参加可能とする。

2. スーパーバイザー情報交換会 10月15日（土）11：00～13：00

- ・ ピア・スーパービジョンの前に学内で行う。

II 実施報告

1. 個別スーパービジョン

柏木担当 3名継続中

田村担当 1名継続中、1名は次回未定だが、継続希望である。

2. 2011年度グループ・スーパービジョン

柏木担当

- ⑤ 石川県 9名

第4回 9/22

⑥ 埼玉県 9名

第4回 9/9

第4回委員会—2012年2月22日(水) 15:15~15:45

場 所：3号館 3202室

出席者：柏木昭、中村磐男、相川章子、田村綾子、事務局：山本俊明、辻本修、鈴木典子（書記）

欠席者：牛津信忠、助川征雄

I 検討事項

第9回ピア・スーパービジョン 2/25(土) 13:20~16:40 4号館4階会議室

⇒卒業生の企画による回なので、卒業生にお任せする。

- ・ 開会挨拶 助川、SWnetの誰か
- ・ ピア・スーパービジョンとは何か？ 助川
- ・ 卒業生からの報告 宮崎和香(99W)、奈良部清香(105W)、青木優子(100W)、山谷謙介(105W)
- ・ ピア・スーパービジョン
- ・ 全体共有 コメント…田村、総括(卒業生報告・ピアを含めて)…柏木
- ・ 閉会挨拶 中村

II 2012年度事業計画

1. 予算

赤字なので内容の見直しが必要である。

(10年度：収入53万円・支出79万円、11年度：収入56万円・支出69万円)

→しかし事業としては収支だけでははかれない面がある。

→赤字になってしまうことについての説明ができるのか。

意見交換の後、基本的には継続する方向で進めることとなった。

2. 個別スーパービジョン

柏木担当 来年度1人継続する。

田村担当 来年度1人継続する。

3. グループ・スーパービジョン(柏木担当)

石川県グループ 活発なグループであり、このまま継続する。

埼玉県グループ 募集活動を行う。

4. 第10回ピア・スーパービジョン

- 2012年10月13日(土)、オープン・キャンパスの同日開催予定とする。
5. 卒業生に個別SVを利用してもらいたいという当初の意図が実現していない。
→卒業生にスーパービジョンセンターを宣伝する。

III 実施報告

1. 個別スーパービジョン

柏木担当 1人は一旦終了、1人は継続中。

田村担当 1人継続中

2. 2011年度グループ・スーパービジョン

柏木担当

⑦ 石川県 9名 第8回まで実施済み

⑧ 埼玉県 9名 第8回まで実施済み

3. 山口県立大学からの視察

田村執筆の雑誌掲載記事を見て、山口県立大学から問い合わせがあり、社会福祉学部社会福祉学科長 横山正博教授および高木健志助教授が聖学院大学スーパービジョンセンターの視察に来られた。

山口県立大学でもスーパービジョンを展開する計画を立てているとのことである。

IVその他

・ 2011年度の年次報告書について

2011年度からは印刷はせず、ウェブ公開 (SERVE 公開) のみとする。

2) スーパービジョン事業

(1) グループ・スーパービジョン

< 柏木 昭 >

① 埼玉県

実施回数：9回、人数：9人、場所：埼玉県男女共同参画推進センター

② 石川県

実施回数：9回、人数：9人、場所：小松

(2) 個別スーパービジョン

< 柏木 昭 >

実施回数：延べ15回 人数：4人

場 所：聖学院本部新館、その他

< 田村綾子 >

実施回数：延べ5回 人数：1人

場 所：四谷駅周辺、その他、

(3) スーパーバイザー支援制度

< 柏木 昭 >

実施回数：0回

人 数：0人

(4) ピア・スーパービジョン

① 第8回ピア・スーパービジョン

日 時：2011年10月15日（土）13：30～16：30

場 所：聖学院大学4号館4階会議室

人 数：24名

総合司会 山田裕太（98W）

講演司会 助川征雄 聖学院大学人間福祉学科長

ープログラムー

挨拶 中村磐男 聖学院大学大学院人間福祉学研究科教授、人間福祉スーパービジョンセンター長

講演 「ソーシャルワーカーとしての歩みと、ぴあ三浦の活動」

大野和男 NPO 法人精神障害者のあすの福祉をよくする三浦市民の会ぴあ三浦理事長、聖学院大学非常勤講師、社会福祉士、精神保健福祉士

質疑応答

ピア・スーパービジョン

解説 「ピア・スーパービジョンとは？」

助川征雄 聖学院大学人間福祉学科長

グループ・ディスカッション

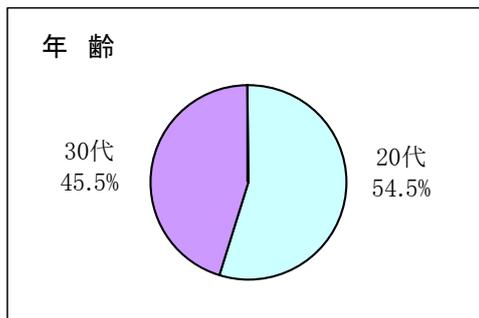
全体会・報告

コメントとまとめ 柏木 昭 聖学院大学総合研究所名誉教授

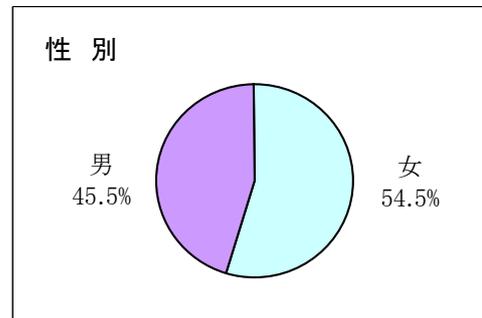
閉会 牛津信忠 聖学院大学人間福祉学部長

ーアンケート結果ー（回答者 11 名）

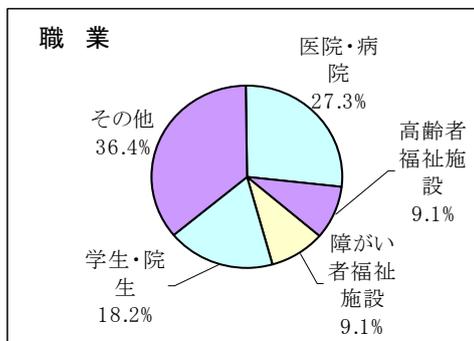
1.参加者の年齢



2.参加者の性別

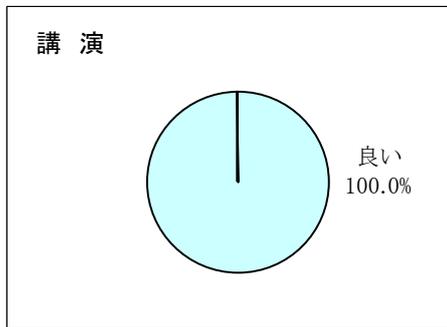


3.参加者の職業



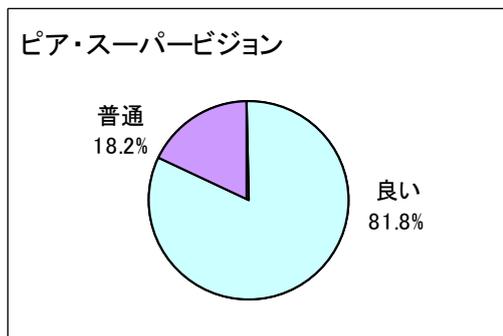
その他の内訳は、就労支援センター、訪問介護、事務職 など

4.講演について



- ・ 地域には無限の可能性があること、市民と一緒に活動することの大切さを再確認しました。
- ・ 先生のエネルギーが表れた講演でした。地域に密着した感じが自分にはどこまでできるかとも思いましたが、個人のスキルのプラスになる話しでした。
- ・ 地域を良くするための活動をたくさん行われていてすごいなと思いました。大野さんの行動力、想像力もとてもすごいなと思いました。
- ・ 自分から作り上げていく、生み出していくというのが素晴らしかったです。オープンしたらぜひ伺いたいと思います。
- ・ 今までの取り組みがとても素晴らしいと思いました。
- ・ ぴあ三浦は精神障がい者の方々の方々の力になりたいという思いが強い施設だなと感じました。
- ・ 「市民力」これが大切なキーワードになると思います。

5.ピア・スーパービジョンについて



- ・ 色々な職種の人と話ができてよかったです。自分のフィードバックにもなりました。
- ・ 個人の仕事や現状について話ができ、自分の考えも話せる機会になりました。
- ・ いろんな職種の方たちの話が聞けたのでよかった。
- ・ 職場の方たちの声を聞くことができてよかったです。

- ・ 実際に働いている方たちの話が聞けたので勉強になりました。
- ・ 色々な話ができよかったです。
- ・ リフレッシュできたのでよかったです。
- ・ 学生時代に戻ったようでした。また参加したいと思います。

自由意見

- ・ 初めてピア・スーパービジョンに参加させていただきました。色々な職種の方から面白い話が聞けて、とても楽しいひと時でした。また機会がありましたら参加したいと思います。ありがとうございました。
- ・ こういう場が存在していることは知らなかったもので、心の癒やしとなりました。ありがとうございます。
- ・ 今回は色々な人と話すことができよかったです。
- ・ また機会があれば参加したいです。
- ・ また参加します。ありがとうございました。
- ・ また次回参加させていただきたいと思います。



② 第9回ピア・スーパービジョン

日 時：2012年2月25日（土）13：20～16：40

場 所：聖学院大学4号館4階会議室

人 数：19名

コーディネーター 大島知子（99W）

総合司会 山田裕太（98W）

—プログラム—

挨拶 助川征雄 聖学院大学人間福祉学科長

解説 「ピア・スーパービジョンとは？」

助川征雄（前掲）

卒業生からの報告

宮崎和香 障がい者就労支援センター 99W

奈良部清香 地域活動支援センター 105W

青木優子 地域包括支援センター 100W

山谷謙介 病院 105W

ピア・スーパービジョン

全体共有

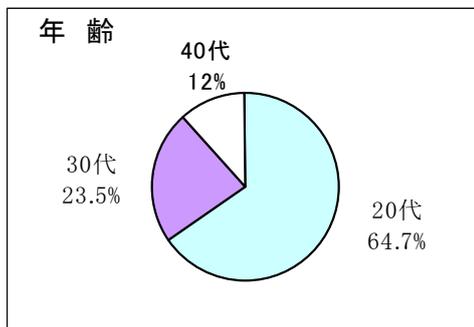
コメント 田村綾子 聖学院大学人間福祉学科准教授

総括 柏木昭 聖学院大学総合研究所名誉教授

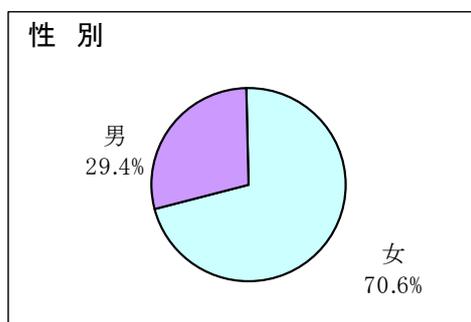
閉会 中村磐男 聖学院大学人間福祉学研究科教授

—アンケート結果—（回答者11名）

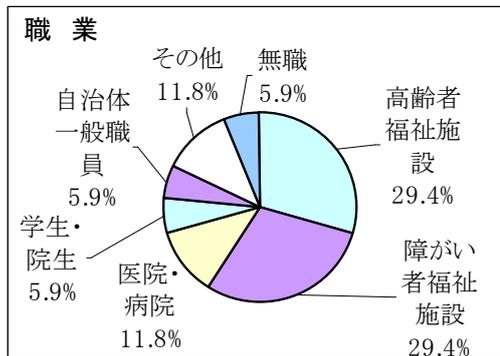
1.参加者の年齢



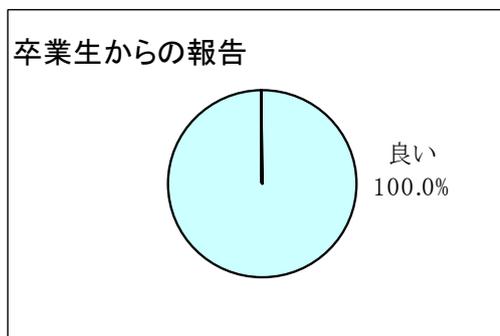
2.参加者の性別



3.参加者の職業



4.卒業生からの報告

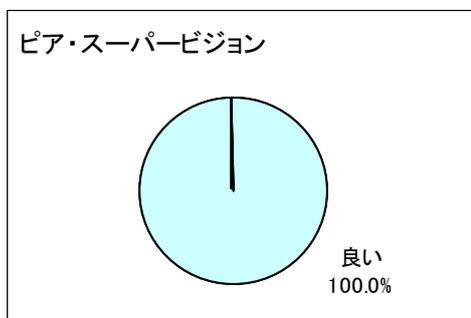


- ・ 福祉の現場で働く方の話は、共感することも多く、同じようにつらく感じます。じっくり報告を聞くことができるので、他の職場の様子がわかってよかったです。
- ・ あれも同じ、これも同じ、というように共感できる部分が全部で、発表全体で共通のテーマがあつての発表であつたように感じた。
- ・ 現場は違うけれど、悩みが同じと分かると、悩むことは悪いことではないと思えました。
- ・ さまざまな施設の方の思い、悩みがきちんと表れていて大変よかったです。
- ・ 独りではないのだと感ずることができました。
- ・ ステキなワーカーがたくさんいて、そのような人たちに出会えてよかったです。
- ・ ご自分のことがよく分かっている方々ですごいなあと感心するばかりでした。
- ・ 私もそうだったと共感できるお話が聞けてよかったですと思います。
- ・ 実体験をお聞きできて共感でき、すごくよかったです。
- ・ 大変な思いを乗り越えてきたこと、共感できることが多かった。
- ・ 私は PSW として現場で働いた経験はまだありませんが、現場で働く方からの生の声（悩み、問題、考えなどさまざまな思い）を聞くことができ、仕事へのイメージがわきやすくなりました。ネットや情報誌などではわからないことを聞くことができたと思います。
- ・ 現場の生の声が聞けて、不安要素が少し強くなりましたが、先輩方の体験談を参

考にして、これからがんばっていきたいと思いました。

- ・ 大変勉強になりました。

5.ピア・スーパービジョン



- ・ 素直な気持ちで話せる場は本当に必要だと思いました。
- ・ ワーカー1人で働く方が“気持ちを吐き出す場”ができてよかったと思います。たとえ解決はしなくても、この場があるないでだいぶ変化があると思いました。
- ・ 先輩の乗り越えた経験の話が聞けてよかったです。発信して受け入れてもらえ、別の視点で話していただけるプロセスでまた気づきを得られてよかったです。
- ・ 今、自分の悩みに対して客観的に見つめることができた。
- ・ 少人数であったため話しやすく、ランダムของกลุ่ม分けであったが、全く違和感がなかった。
- ・ 初めて会う方もいるので、打ち明けて話をしていくには少し時間がかかるようです。時間が足りないとも思いました。自分の話をすることができて満足しています。
- ・ 4人という人数でゆっくり発言ができよかった。
- ・ いろいろな話ができよかったと思います。
- ・ どんな話になるか心配でしたが、すごく参考になった。
- ・ これから社会に出て福祉の仕事をする中で、役に立つことをたくさん教えていただけてよかったです。
- ・ これからも参加したいです。

6.自由意見

- ・ PSV の機会を作っていただきありがとうございました。職場でもこういう場をつくれるようにできたらなと思います。ここでの気づきをまずは身近な人に発信することから始めたいです。
- ・ 自分の気持ちを確認する良い機会になりました。ありがとうございました。
- ・ 悩みがどうしてもなく大変になる前には助けを求めさせていただきます。
- ・ また参加したいと思います。いろいろな職場の悩み、そしてその解消の方法がよくわかりました。
- ・ せっかく広い会場を使っているのでも、たくさんの方が来場してくれたらいいなと

思った。卒業生以外の方もいらしてくれているので、仕事の話をする事ができてよかった。柏木先生からご助言をいただき励みになりました。現場に早く帰って取り組んでみたいです。

- ・ 続けていただいて感謝するとともに、今後とも続けていただければと思います。第8回も参加したいと思います。ありがとうございました。
- ・ 大変ためになり良かったです。
- ・ また参加したいです。
- ・ 人数が少なく残念。



3) その他の事業

- ・ スーパービジョンセンター案内リーフレット増刷
- ・ 埼玉県内の福祉・保健施設へのリーフレット送付
- ・ 埼玉県内の福祉・保健施設、および聖学院大学人間福祉学科卒業生、資料請求者等へグループ・スーパービジョンの案内送付
- ・ 聖学院大学人間福祉学科卒業生および一般へピア・スーパービジョンの案内送付

4) 活動成果の出版

・助川征雄・相川章子・田村綾子『福祉の現場で役立つスーパービジョンの本―さらなる飛躍のための理論と実践例』(192 頁、河出書房新社、2012 年 1 月 30 日発行、定価 2625 円)

・柏木昭・中村磐男編著『ソーシャルワーカーを支える人間福祉スーパービジョン』(280 頁、聖学院大学出版会、2012 年 5 月刊行予定、定価 2940 円)

5) 今後の課題

・卒業生の利用が少ないので、スーパービジョンセンターを知ってもらう必要がある。

3 2011 年度予算

【収入】

項目	内容	単価	人数	回数	金額	備考
受講料	グループ・スーパービジョン	30,000	5	1	150,000	
受講料	グループ・スーパービジョン (卒業生)	10,000	3	1	30,000	2万円に改訂(4月)
受講料	個別スーパービジョン	6,000	3	10	180,000	
受講料	個別スーパービジョン(卒業生)	2,000	1	5	10,000	
受講料	スーパーバイザー支援制度	8,000	2	10	160,000	
合 計					530,000	

【支出】

項目	内容	金額	備考
報酬・委託・手数料	スーパーバイザー謝礼、ピアSV講師謝礼	370,000	
消耗品費	色上質紙、コピー用紙	20,000	
旅費交通費	スーパーバイザー交通費	10,000	
通信運搬費	リーフレット・グループSV・ピアSV案内送付	200,000	
印刷製本費	リーフレット増刷	150,000	4,000部
集会費	スーパーバイザー情報交換会	20,000	
賃借料	グループSV会場代	20,000	
合 計		790,000	

4 決算 (2012年3月31日)

【収入】

項目	内容	収入額
受講料	グループ・スーパービジョン、個別スーパービジョン、	570,000

【支出】

項目	内容	支出額
報酬委託	スーパーバイザー謝礼、ピア・スーパービジョン講師謝礼	328,332
印刷製本費	リーフレット増刷	112,579
通信費	リーフレット、グループSV案内、ピアSV案内送付	75,978
集会費	スーパーバイザー情報交換会、個別スーパービジョン	16,720
賃借料	グループ・スーパービジョン会場代	22,680
消耗品費	色上質紙	2,756
旅費交通費	スーパーバイザー交通費	418,868
計		977,913

第8回 ピア・スーパービジョン



現場で独りで抱え込んでいませんか？

支援の方法で悩んでいませんか？

新しい制度や知識に追いついていませんか？

保健・社会福祉現場や一般企業で対人援助を行っている人たちの「語り合い・振り返り・支え合いの場」、それがピア・スーパービジョンです。
同じ悩みや課題を持つ者同士が語り合い、クライアントとのかかわりを振り返り、日々の業務を見直します。職場を越えたつながりを作り、情報交換をしましょう。

日時：2011年10月15日（土）13：30～16：30（受付13時）

場所：聖学院大学4号館4階 第一会議室

対象：保健・社会福祉施設、企業で対人援助の仕事をしている方

参加費：無料（終了後の懇親会に参加する場合は会費別途）

～プログラム～

第一部 スーパーバイザー講演「ソーシャルワーカーとしての歩みとピア三浦の活動」

大野和男（社会福祉士、精神保健福祉士、NPO 法人精神障害者のあすの福祉をよくする三浦市民の会びあ三浦理事長、聖学院大学非常勤講師）

第二部 ピア・スーパービジョン

ピア・スーパービジョンとは？ 助川征雄（聖学院大学人間福祉学科長）

ピア・スーパービジョン（グループに分かれての話し合い）

コメントとまとめ 柏木昭（聖学院大学総合研究所名誉教授）

* 終了後に大宮駅周辺で懇親会を行います。どなたでも参加できます。実費2千円程度



前回の
参加者の声

<10/15(土) ピア・スーパービジョン参加申し込み>⇒FAX:048-781-0421

下記にご記入の上、この用紙をFAXで送信してください。別紙でも結構です。

*参加申込は当日まで受け付けています。*部分参加も可能です。

氏名ヨミ

氏名

本学卒業生のみ

学籍番号

.....

住所 〒

.....

TEL

Eメール

.....

勤務先または職種

懇親会出欠 出席・考え中・欠席 (○で囲む)

.....

* 入場券等はお送りしませんので、当日は直接お越しください。

* 個人情報保護法に基づき、お申し込み内容は聖学院大学主催の催事・講座の案内以外には使用いたしません。



◎JR 高崎線宮原駅から学生バスで5分
または徒歩15分。

◎JR 川越線西大宮駅から学生バスで10分。

◎JR 川越線日進駅より徒歩15分。

10/15はどなたも無料で学生バスに乗車できます。バス時刻は大学HPでご確認くださいか、お問い合わせください。

ご健康上等のご事情がない限り、車での来校はお断りしております。駐車許可証が必要ですので、ご希望の方は事前にお知らせください。

スーパービジョンセンター その他のプログラムのご案内

個別スーパービジョン

個別の課題に応じたスーパービジョンを行う。経験年数は不問。

日時：相談の上、希望の日で調整 1回1.5時間程度

会場：聖学院大学、その他各地

費用：1回¥6,000 聖学院大学卒業生は1回¥2,000

スーパーバイザー支援制度

後輩や部下に指導を行う立場にある方や、実践現場でスーパービジョンを行っている方を支援する。

日時：相談の上、希望の日で調整 1回1.5時間程度

会場：聖学院大学、その他各地

費用：1回¥8,000 聖学院大学卒業生は1回¥5,000

グループ・スーパービジョン

10名前後の固定グループで、お互いの実践現場のかかわりについて事例提供をする。

日時：毎年5月から月1回、全10回 1回2時間程度

会場：さいたま新都心駅、北与野駅周辺

費用：年間¥30,000 聖学院大学卒業生は年間¥20,000 ※次回募集は2012年4月頃です。

スーパービジョンとは？

スーパーバイザー（熟練のソーシャルワーカー）がスーパーバイジー（経験の浅いソーシャルワーカー）に対し、その人の能力を最大限に生かして、より良い実践ができるように責任を持って支援を行なうものです。



<その他のプログラムのお申し込み方法>

聖学院大学スーパービジョンセンターHPより申込書をダウンロードして、郵送してください。

お問い合わせは 聖学院大学総合研究所 〒362-8585 上尾戸崎1-1 TEL 048-725-5524

<http://www.seigakuin-univ.ac.jp/souken/spv/index.html>

卒業生交流会

第9回 ピア・スーパービジョン開催のお知らせ

人間福祉学科の一期生も 社会に出て10年が経ちました…

毎年、一度しか企画できない事情をお許ください。気が付くと、98Wの一期生(2002年卒)も早いもので、社会に出て、10年という月日が経ちました。皆さまの紆余曲折を経ての「今」を迎えられていると思います。当たり前の話ですが、聖学院大学の福祉を学んだ仲間が、社会に出て1年目の人から10年目の人までいて、その世代を超えた仲間、共有できることは、ひとつの財産だと思います。

堅い話はこれくらいにしておき、今まで参加する機会が持てなかった方、情報を知らなかった方など、これを機に、顔を出してみてもいかがでしょうか？分かち合えることが1つでもあればと思います。

先生とのつながりなどを心配されたりしなくても平気です。もし、知り合いが参加していなくても、世代を超えて、同じ大学で学んだ仲間として交流を持ちませんか？

目的は、情報などを共有していくことで、現場で一人ひとりが「孤立」して行かない為の『輪』作りです。お酒が入らないと気持ちを出せない方には、懇親会もおススメします。堅苦しく勉強会をするのではなく、交流を主としてつながりを感じていきたい方は、是非、ご参加ください。もちろん、ただただ同窓との交流メインでも構いません。懇親会のみでの参加でも構いません。

たくさんの方の参加をお待ちしております。

【日時】2012年2月25日(土) 13:20~16:40 (受付 13:00~)

【場所】聖学院大学 4号館 4F会議室

【プログラム】

13:00	受付開始
13:20	開会 内容:卒業生の報告、スーパービジョン 全体共有など
16:40	閉会 (18:00~懇親会予定、大宮近辺)

《卒業生の報告》

99W 宮崎 和香さん 障がい者就労支援センター	105W 奈良部 清香さん 地域活動支援センター
100W 青木 優子さん 地域包括支援センター	105W 山谷 謙介 さん 病院
*コーディネーター 98W 大島知子さん 地域包括支援センター	

「卒業生交流会 第9回スーパービジョン」参加申込書

申し込み先（メール、FAXまたは郵送で下記のところまでお送りください）

メール：seigwelfare@yaho.co.jp FAX：048-781-0421
郵送：〒362-8585 上尾市戸崎 1-1 聖学院大学総合研究所スーパービジョンセンター

- ① 卒業生交流会 第9回スーパービジョンに 参加 ・ 不参加（どちらかに○）
② 懇親会（18：00~大宮駅近辺で予定）に 参加 ・ 不参加（どちらかに○）
③ 学籍番号 _____
④ 氏名 _____
⑤ 連絡先（メールでOKです） _____ @ _____
⑥ 現在の勤務先（差し支えなければ） _____
⑦ 現住所が手紙の宛先から変更になっている方はお知らせください。

〒 _____

***懇親会のみ参加もOKです**

懇親会のみ参加の方は、当日必ず連絡がとれる連絡先をご記入ください。

今、悩んでいること、当日話をしてみたいことがあればご記入ください。

【お願い】

今回、参加ができない方も、近況報告や、悩みがあれば何かコメントをご記入し、送ってください。貴重な情報として共有させてください。

注：個人情報に関しましては、連絡や参加される方の確認の為のみ適切に使用させていただきますのでご安心ください。配布資料等に個人が記載されることはございません。また、この度いただいた個人情報につきましては、ピア・スーパービジョンに関わる以外には使用しないものとします。

お問い合わせは 聖学院大学総合研究所 電話：048-725-5524

2011 年度 聖学院大学人間福祉スーパービジョンセンター 年次報告書

2012 年 3 月 20 日 発行

発行所：聖学院大学 人間福祉スーパービジョンセンター

発行責任者：中村 磐男

住所：362-8585 埼玉県上尾市戸崎 1 番 1 号

電話：048-725-5524 Fax：048-781-0421